

大阪府生活協同組合連合会

〒542-0012大阪府中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内
tel.06-6762-7220 fax.06-6762-7296
URL : <http://osaka-union.coop/>

会報

KAI-HOU

No.321
2016.3.15



2016年新年講演会

[開催報告]	2015年度第3・4回理事会	1
[開催報告]	2016年新年講演会	18
[開催報告]	平成27年度大阪府消費生活協同組合優良役職員表彰	19
[開催報告]	ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会	22
[連載]	“女だから”“男だから”はもうやめよう	23
[スケジュール]		24

大阪府生協連 2015年度第3回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2015年12月17日(木) 15時～17時
- II. 場所 大阪府社会福祉会館 4階403
- III. 出席者
- (会長理事) 惣宇利
- (副会長理事) 柴橋
- (専務理事) 中村
- (常任理事) 江口、木田、羽多野、森本玄、安本
- (理事) 青松(15時30分 審議事項4より出席)、入船(15時10分 審議事項2より出席)、大内、勝山(15時30分 審議事項4より出席)、清水、武田、前川、松本、森本晃、矢田部
- (監事)
- 以上、理事総数25名中18名出席、監事総数3名中出席なし
- (欠席理事) 藤井副会長、北川常任、中谷常任、奥、西村、間、洞井
- (欠席監事) 松岡特定、岡田、吉川
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果

定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進行了た。

審議事項

1 2015年度決算見直し第4四半期会費の件

中村専務理事より、11月末決算状況から2015年度末決算の見直しについて報告がされた。見直しを踏まえ、第4四半期分の会費について会員生協に請求しない旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

2 平成27年度優良役職員知事表彰候補者推薦の件

小山事務局長より、平成27年度優良役職員知事表彰について、会員生協からの推薦を受け、下記の4名を大阪府に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

大阪いずみ市民生協	大塚 忠夫 様
大阪いずみ市民生協	高山 朗 様
北大阪医療生協	加藤 利香 様
関西大学生協	川上真奈美 様

3 平成28年度憲法記念日知事表彰候補者推薦の件

小山事務局長より、平成28年度憲法記念日知事表彰について、間正幸理事を推薦した旨報告がされた。

なお、この件については、大阪府への回答期限が第3回理事会前であった為、惣宇利会長理事、柴橋副会長理事、藤井副会長理事の承認により、大阪府に回答している旨報告がされた。

討議の結果、報告どおり、全員異議なく承認された。

4 ワン・ワールド・フェスティバルの件

小山事務局長より、ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会からの要請を受け、同フェスティバルに対し、協賛金10万円を支出すること、会員生協にポスター・チラシを配布する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

なお、柴橋副会長理事より「ポスター・チラシの納品遅れについて」意見が出された。

5 諸規定の新設の件

小山事務局長より、「個人情報の保護に関する規定」及び「個人番号及び特定個人情報取扱規定」の新設について提案がされた。

討議の結果、出された意見を踏まえ、文言を整理することとし、提案どおり全員異議なく承認された。

なお、大内理事より「規定は規程ではないか」との意見が出された。

6 流動資産の活用の件

小山事務局長より、流動資産の活用について、「監事からの意見」「府連財政の経過概要」「常任理事による検討会議の実施」等、この間の検討経過を受け、活用の方向性について、現時点で整理していることについて報告がされた。

この件については、第5回理事会(3/17)で最終確認し次年度以降の方針に反映させていくことと

し、審議を継続することが、全員異議なく承認された。

なお、森本常任理事、羽多野常任理事、安本常任理事、木田常任理事より「常任理事による検討会議の概要及び今後の方向性について」、柴橋副会長理事より「会費の減額に関して、会員生協に府連への要望に関する意見の集約について」、武田理事より「会員生協同士や他団体との連携した事業に関わる府連のコーディネートの役割について、会員生協への補助金制度の検討について」、清水理事より「府連の役割や機能、会費の減額の検討、会員生協への意見集約について」、矢田部理事より「会員生協への補助金制度の検討について」、松本理事より「府連の役割やその目的を踏まえた方向性について」意見が出された。

7 第55回通常総会開催日程と議案校正の件

小山事務局長より、第55回通常総会について、開催日程及び議案構成、総会までの主な日程について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

(1) 開催日程

【日 時】	2016年6月21日(火) 14時～16時(予定)
【場 所】	シティプラザ大阪 2階匂(北)

(2) 議案構成(案)

第1号議案	2015年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
第2号議案	2016年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件
第3号議案	役員選任の件
第4号議案	議案決議効力発生の件

(3) 総会までの主な日程予定

日 程	会議・広報等	内 容
12月17日(木)	第3回理事会	開催日程、議案構成、主な日程の確認
1月21日(木)	第4回理事会	2015年度活動報告・2016年度方針討議
3月17日(木)	第5回理事会	総会開催概要確認 2015年度活動報告・2016年度方針確認役員定数の決定
3月18日(金)	当該会員生協理事長へ役員候補者の推薦依頼書発送	
4月1日(金)	会員生協へ代議員・オブザーバー登録の案内発送	
4月〇日()	決算関係書類、事業報告書を監事に送付	

4月〇日()	公認会計士による参考調査	
4月〇日()	監事会	付属明細書を監事に送付
5月9日(月)	役員候補者推薦の回答メ切	
5月12日(木)	理事推薦委員会、監事推薦委員会にて推薦候補者の決定	
5月12日(木)	第6回理事会	特定監事より監査報告の通知。理事会による決算関係書類及び事業報告書・付属明細書の承認
5月31日(火)	代議員・オブザーバー登録メ切	
6月3日(金)	第55回通常総会招集通知・議案書・各書面の発送	
6月21日(火)	第55回通常総会	

8 2016年度年間日程(1次案)の件

小山事務局長より、2016年度年間日程の第1次案について提案がされた。

この件については、各役員の見解を別途集約し、次回理事会で2次案を審議する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

9 2016年新年講演会当日運営の件

小山事務局長より、2016年新年講演会の当日運営に関して、同日に開催する第4回理事会の開催時間、講演会及び懇親交流会の司会を担当いただく理事と懇親交流会での理事・監事のテーブル指定、新年講演会の開催要領について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

報 告 事 項

大阪府生協連

1 2015年度生協大会～活動交流会～開催報告

【日 時】	2015年11月25日(水) 10時～14時
【場 所】	ドーンセンター ホール・パフォーマンススペース
【出席者】	18会員、講師、他団体、府連 314名(昨年316名)

い ず み	98名	よどがわ	18名	パルコープ	53名
こ う べ	27名	自 然 派	26名	エスコープ	1名
き づ が わ	14名	か わ ち 野	16名	北 大 阪 医	10名
へ ル ス	3名	ほ く せ つ	1名	府 大	1名
関 大	7名	桃 山	1名	学 校 生 協	1名

日鉄住金大阪	1名	全 労 済	10名	大学生協連	2名
兵庫県連	8名	なに消会	6名	大 阪 府	2名
ユニセフ	3名	講 師	1名	府 連	4名
合 計					314名

[開催結果]

司会 大阪いずみ市民生協 理事

安嶋 玲子さん

(1) 開会挨拶 会長理事 惣宇利紀男

(2) 基調講演「メディアに惑わされない食生活～食情報とフードファディズム～」

群馬大学名誉教授・農学博士

高橋久仁子 様

(3) 会員生協活動報告

① 「コープ自然派の食・食育」

コープ自然派ピュア大阪 理事

海老根和美さん

② 「医療生協の食と健康の取り組み

～ボランティア活動25年のあゆみ～」

ヘルスコープおおさか 理事

小森 佳子さん

③ 「学生が食をよりよくするために」

全国大学生協連合会

大阪・兵庫・和歌山ブロック学生事務局

大阪大学 4 回生

神保 友弥さん

(4) 活動展示

いずみ、よどがわ、パルコープ、こうべ、自然派、きづがわ、ヘルス、全労済、大阪ユニセフ協会、大阪府食の安全推進課、府連

2 震災支援企画「クリスマスカード・手芸材料キットづくり開催報告

[日 程] 2015年11月16日(月)・19日(木)
10:00～12:30・13:30～16:00

[参 加] 府連「東日本大震災被災地支援バス」参加者に呼びかけ
二日間で25名が参加

[内 容]

- 手作りクリスマスカード50枚、飴玉等を入れるポーチを作る手芸材料キット140セット作成。
- いわて生協を通じてクリスマスカード50枚・手芸材料キット50セット、みやぎ生協を通じて手芸材料キット90セットを被災地に届ける。

○今後の支援企画の予定

企 画	日 程
ひな祭りカードづくり	1月25日(月)～27日(水)
支援担当者交流会	2月調整中
里帰りバス	3月18日(金)～22日(火)
コヨット！ in おおさか 2016春	3月27日(日)～31日(木)
震災支援交流会	4月の土もしくは日で調整中

3 分野別会議開催報告

以下の日程で分野別会議を開催し、各生協の2015年度事業経営の状況と2016年度の検討課題等について交流しました。

【開催日程順】

○職域・共済

[日 時] 2015年11月18日(水) 15時～17時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階407
[出 席 者] 洞井・松田(学校生協)、森本晃・田中(日鉄住金大阪)、九星・平井(市民共済)、森本玄・櫻井(全労済)、惣宇利・中村・小山(府連) 4/4 会員・府連 計11名

[議事進行] 洞井理事

○医療

[日 時] 2015年11月30日(月)
14時30分～17時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席 者] 奥(きづがわ)、松岡(かわち野)、山ノ内(北野田)、村谷(けいはん)、田崎(堺)、中谷(ヘルス)、鳴瀬(大東四条畷)、榎並(なにわ)、間(羽曳野)、今口(阪南)、川畑(福島)、権野(南大阪)、篠原(よどがわ)、惣宇利・中村・小山(府連) 13/15 会員・府連 計16名

[議事進行] 中谷常任理事

○大学

[日 時] 2015年12月9日(水) 15時～16時
[場 所] 大阪大学生協本部事務所会議室
[出 席 者] 岡田(阪大)、鷺嶺(教育大)、今石(経済大)、後藤(樟蔭女子)、松本(電通大)、安本(府大)、江口(関大)、入船(近大)、菊浪(阪南大)、惣宇利・中村・小山(府連)

[議事進行] 9/15会員・府連 計12名
岡田監事

○地域

[日 時] 2015年12月16日(水)
14時30分～17時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406

[出席者] 勝山(いずみ)、貫(よどがわ)、
松下(パルコープ)、森畑(コー
プこうべ)、西村(自然派ピュ
ア)、眞下(生活クラブ)、惣宇
利・中村・小山(府連)

6/10会員・府連 計9名

[議事進行] 西村理事

きんき)、安本・中村・小山(府
連) 以上12名

[議事概要]

- (1) 日本生協連がすすめている近畿版広域地震対応マニュアル策定プロジェクトの進捗状況等について報告がされた。同マニュアル策定から府連の当面の課題について「大阪府等との連絡体制の整備(衛星携帯電話の設置)」「日本生協連災害対策本部および関西地連との連携のあり方」等が確認された。また同マニュアル策定に参加している委員より感想意見の交流がされた。
- (2) 10月19日・20日の二日間、医療生協対象に開催されたBCP策定セミナー・ワークショップの開催結果について報告がされた。また今後、医療生協のモデルBCPづくりをすすめる方向性について確認した。
- (3) 第4回協議会の議題について、「大阪府との物資協定の更新」「大阪府の災害関連施策の学習」をすすめることが確認された。
- (4) 各生協の取り組みについて交流した。

(3) 第5回生協大会実行委員会

[日 時] 2015年11月25日(水)
14時30分～15時30分

[場 所] ドーンセンター
パフォーマンススペース

[出席者] 安嶋(いずみ)、近藤(よどが
わ)、中村(パルコープ)、森畑
(こうべ)、海老根(自然派)、木
村(きづがわ)、小西(かわち
野)、志垣(全労済)、矢田部・
中村・小山(府連) 以上11名

[議事概要]

- (1) 参加状況の報告がされた。
18会員、大阪府食の安全推進課、大阪ユニセフ協会、なにわの消費者団体連絡会、兵庫県生協連等、314名
- (2) 参加者アンケートを一読し、各員から感想意見が出された。
 - 高橋先生の講演は自生協でも実施した。生協大会への参加が少なくならないように案内を強めた。全体として参加が少なく残念。広報の工夫が必要。展示コーナーでの試供品が好評で直ぐになくなった。
 - 高橋先生の本は読んだが講演を聞くのは初めて、シャープな語り口で聞きやすかった。自生協の試供品が好評だった。
 - 講演がわかりやすかった。感想も好評。活動報告もよかったとの感想が多い。た

4 各委員会報告

(1) 第2回組織活動委員会

[日 時] 2015年10月21日(水) 14時～16時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階506

[出席者] 浦田・野村(いずみ)、楠(よど
がわ)、足立(パルコープ)、中
村(自然派)、木村(きづがわ)、
志垣(全労済)、武田・中村・小
山(府連) 以上1名

[議事概要]

- (1) 府連のこの間の取り組みについて報告がされた。組織活動委員会主催の「食の安全安心連続セミナー」と、組織活動委員会でのこ焼きパーティを実施した「コヨット！ in おおさか2015夏」について感想交流をした。
- (2) 東日本大震災支援企画として、春休み企画「コヨット！ in おおさか2016春」「里帰りバス」「震災支援交流企画」の実施にいて意見交流した。
- (3) 各生協のこの間の特徴的な取り組みについて報告交流した。
- (4) 野村委員より、日本生協連の第2回全国組合員活動委員会の概要について報告がされた。
- (5) 第3回実行委員会の開催日について、あらためて日程調整することが確認された。

(2) 第3回大規模災害対策協議会

[日 時] 2015年11月20日(金) 15時～17時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階502

[出席者] 正木(いずみ)、彦坂(よどが
わ)、岸田(エスコープ)、宮内
(パルコープ)、寺尾(こうべ)、
新元(自然派)、木田(全労済)、
増永(関西地連)、植松(コープ

まり場の輪が広がればと思う。試食のご飯で炊飯器のトラブルでうまく炊き上がりず断念しかけたが、色々工夫をして何とか提供することが出来よかった。

- 講演はとてもおもしろい話だった。活動報告をしたがとても緊張した。笑いがとれるところもありよかった。アンケートの感想も好評。スライドから自作した甲斐があった。試供品も好評。
- 講演は前から聞きたかった。今後の活動に活かせる。バナナの試供品も好評。
- 講演も活動報告もそれぞれがよかった。医療生協のたまり場づくりは各生協で課題として取り組んでいる。
- 昼食の提供がないことについての意見がなくホッとした。司会を担当したがパソコンのトラブルの時に臨機応変に対応ができなく反省。
- 講演に対して質問がしたい人が多かったのではないかと。会場が全体的に寒かった。保育の受付を通り過ぎ7階まで来られた人がいたので案内の改善が必要。階段が使用できなかったとの意見が多かった。事前に施設の状況を確認する必要がある。
- 高橋先生のお話は3回目だが内容がリニューアルされていた。自生協からの参加が少なかった。定例会議と広報の時期が合わなかった。試食と試供品がたくさんありよかった。

(3) 次年度の開催時期・場所について、今年度同様にすること。出来れば水曜日は小学生の帰りが早いので外したほうがよいとの意見がだされた。講演に関する質疑応答など次年度の検討とした。

(4) 第3回ジェンダーフォーラム協議会

[日 時] 2015年11月26日(木)
14時～15時45分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階402

[出席者] コープみらい人事部長
牧伸一郎様
青松・吉村・山本(いずみ)、井上(よどがわ)、糸川(エスコープ)、永岡・松本(パルコープ)、森畑(こうべ)、尾上(自然派)、羽多野・西浦(北大阪医療)、岡田(全労済)、惣宇利・松本・中村・小山(府連) 以上17名

[議事概要]

(1) 協議会内の先進事例等の学習として、コ

ープみらいの牧人事部長をお招きし、コープみらいが2014～2016年度の人事教育中期計画で進められている「女性職員活躍タスクフォース」の取り組みについて学習をした。

(2) 3月の学習講演会の具体化について、前回協議会での確認に基づき、LGBTの家族と友人をつなぐ会の執行さんに依頼し快諾いただいた旨報告があった。また執行さんとの打ち合わせを踏まえ、学習講演会の進め方について以下提案がされ確認された。

[日 程] 2016年3月3日(木)
10:00～12:45

[場 所] ドーンセンター
パフォーマンススペース

[内 容]

10:00 開会
開会挨拶

10:05 講演(LGBTについて基本的なこと、ご自身の体験、会の取り組み等)
講師:LGBTの家族と友人をつなぐ会 理事 執行 照子様

11:35 休憩

11:45 グループ感想交流
参加者を1グループ4人程度に分かれ、講演の感想や質問について短時間で交流する。各グループの進行は協議会委員が担当する。

12:05 グループ報告
5グループ程度から出された意見等の報告(1グループ3分)

12:20 執行さんから講評とまとめ

12:45 閉会

- 委員の役割分担
司会(西浦)
開会挨拶(松本)
閉会挨拶(惣宇利)
他の委員はグループ進行
(※参加人数によりグループ未定)
協議会委員は当日9時15分に集合

(3) おおさか男女共同参画プランの次期計画(2016～2020)への意見提出の取り組みについて、大阪府の説明による次期計画案の学習と、それを踏まえた意見の取りまとめについて提案がされ確認された。

おおさか男女共同参画プラン次期計画案の学習と意見の取りまとめ

[日 程] 2016年1月6日(水)
13:00～16:30

[場 所] 大阪府社会福祉会館内

[内 容]

13:00～15:00 大阪府男女参画・府民協働課から次期計画案の説明

15:00～16:30 協議会の意見の取りまとめ
※取りまとめた意見については、次期計画案の府民への意見募集要項に則して提出する。

(4) 会報への原稿執筆者について協議し以下確認がされた。

2016年3月号 永岡委員

2016年4月号 青松委員

2016年7月号 糸川委員

日本生協連、他生協等

5 日本生協連第3回府県連活動推進会議参加報告

[日 時] 2015年12月3日(木) 16時～18時

[場 所] 新大阪江坂東急REIホテル3階
ローズルーム

[出 席] 11府県連11名、日本生協連・関西地連5名

[議 題]

《運営委員会報告より》

「2020年ビジョン第2期中期方針一次案について」意見交換

《本部報告①》

「2020年ビジョン第2期中期課題「地域社会づくりへの参加」について

《活動進捗報告》

① 富山県生協連 富山県内生協の地域づくりへの参加に関する取組みについて

② 奈良県生協連 奈良県内の生活支援サービス・活動のネットワークづくりにむけて

《本部報告②》

「生協社会論講座開講の進め方」について

6 医療生協BCP策定セミナー・ワークショップ参加報告

[日 時] 2015年10月19日(月)
10時～16時45分
20日(火) 10時～17時

[場 所] TKP ガーデンシティ東梅田
パンケット4A

[参 加] 6 会員、和歌山県連、和歌山中央医療生協、富士通総研、日本生協連、府連 計48名

きづがわ	8名	かわち野	15名	けいはん	2名
ヘルス	7名	福 島	1名	ほくせつ	2名
和歌山県連	2名	和歌山中央医療	1名	富士通総研	5名
日本生協連	3名	府 連	2名	合 計	48名

[開催内容]

【10月19日(月)】

(1) 事業継続セミナー・ワークショップの実施概要

(2) 事業継続セミナー

(3) 大規模地震対応模擬訓練

【10月20日(火)】

(1) 一日目の振り返り

(2) BCP策定ワークショップ

- ・病院のBCP策定・運用の取り組み事例紹介

- ・BCP策定の進め方

(3) BCP策定ワークショップ

- ・災害時の対応方針の検討

- ・ミッション、ステップの検討

- ・非常時機能（体制）の検討

- ・災害時の対応の検討

(4) 今後必要な作業について

7 日本生協連近畿版広域地震対応マニュアル策定プロジェクト参加報告

・日本生協連では、東日本大震災での経験を踏まえて、今後発生する大規模災害において、生協として一層の社会的役割を發揮していけるよう、全国の生協で事業継続計画（BCP）の策定を積極的にすすめることを提起し、2012年度に大規模災害全国生協連携計画（全国生協BCP）を策定しました。

・全国生協BCPは、大規模災害発災時の全国生協間での基本連携ルールをまとめ、日本生協連の全国生協災害対策本部、被災地生協、被災地生協の役割と、時系列での課題をとりまとめました。

・その後、2013年度に「首都直下型地震対応マニュアル」、2014年度に「東海版広域地震対応マニュアル」を策定し、各地域で起こりえる広域災害の被害を想定し、各組織の役割や組織間の連携等、対応ルールを定めました。

・そして、2015年度は、近畿エリアにおいて、「南海トラフ巨大地震クラス」の大規模災害が発生した場合を想定し、近畿版広域地震対応マニュアルの策定をすすめています。

- タスク生協（※）による協議にてマニュアルの骨子（たたき台）を作成し、参加生協を広げたプロジェクトを立ち上げ、9月のキックオフ会議から協議をはじめています。
- この間の取り組み概要について報告します。

【参加生協等】 ※下線タスク生協（メンバー）

単位生協	京都生協、コープしが、ならコープ、わかやま市民生協、 <u>コープこうべ</u> 、 <u>大阪いずみ市民生協</u> 、 <u>おおさかパルコープ</u> 、大阪よどがわ市民生協
連合会・事業連合	生活クラブ生協連合会、 <u>コープさんき事業連合</u> 、コープ自然派事業連合
府県連	京都、滋賀、奈良、和歌山、 <u>大阪</u>
事務局	<u>日本生協連</u> （管理本部 法務・危機管理室）
コンサルタント	富士通総研

○キックオフ

【日 時】 2015年9月4日(金) 14時～17時
 【場 所】 富士通株式会社関西システムラボラトリ

【開催内容】

- (1) 開会挨拶
日本生協連 法務・危機管理室 武田室長
- (2) 大規模災害全国生協連携計画について
- (3) 参加生協自己紹介
- (4) 南海トラフ巨大地震被害想定について
- (5) 近畿版広域地震対応マニュアル策定について
- (6) 今後の実施概要の説明

○策定ワークショップ①

【日 時】 2015年9月29日(火) 14時～17時
 【場 所】 生協会館新大阪

【開催内容】

- (1) ワークショップの実施概要説明
- (2) マニュアル骨子の説明
- (3) 日本生協連からの自動送り込み商品の送り込み先の確認（行政・各生協）
- (4) ワークショップ「行政対応について」

○策定ワークショップ②

【日 時】 2015年10月30日(金) 14時～17時
 【場 所】 生協会館新大阪

【開催内容】

- (1) ワークショップの実施概要説明
- (2) 策定ワークショップ①の振り返り
- (3) ワークショップ
「物資の受入」「支援要員の受入」「その他」

○説明会

【日 時】 2015年11月27日(金)
 13時30分～17時

【場 所】 生協会館新大阪

【開催内容】

- (1) 策定ワークショップ②の振り返り
「結果まとめの説明」「マニュアル修正箇所の説明」
- (2) 残存課題の説明
「課題管理表の確認」「マニュアル内容の追加検討」

○今後の予定

【訓練説明会】 2016年1月14日(木)
 9時30分～13時
 【検証訓練】 2016年2月2日(火) 13時～17時
 【訓練結果報告会】 2016年2月中旬

8 関西地連第3回運営委員会

【日 時】 2015年12月3日(木) 13時～16時

【場 所】 新大阪江坂東急 REI ホテル
 3階 ウッドルーム

【出 席】 運営委員32名、日本生協連・理事
 監事12名、オブザーバー4名

【議 題】

■理事会報告事項

《全体概況報告》

1. 日本生協連2015年10月度概況報告

《コープ共済連関連》

2. コープ共済連2015年事業進捗状況

《管理関連》

19. 日本生協連2015年度上期決算および連結決算報告について
20. 日本生協連2015年度決算見通しについて
 ※2015年度中間監査報告について

■理事会協議事項

1. 2020年ビジョン第2期中期方針（第13次全国生協中期計画）一次案について

■理事会報告事項

《運営・組織関連》

3. 一般活動報告
 (1) 第2回県連活動推進会議（地連版）開催報告
4. 安全保障法案の成立を受けて
5. TPP（環太平洋パートナーシップ協定）交渉の大筋合意について
6. 消費税の税額表示方式をめぐる経過と対応について
7. 2015年度全国生協組合員意識調査報告書（詳細版）について

8. 第66回通常総会の主要運営事項について
 9. 2016年度日本生協連機関会議等の日程について
 10. 2016年度以降の生協ビジネススクール企画案について
 11. 2015年度会員生協経営概況上期まとめ報告
 12. IASB「財務報告に関する概念フレームワーク」の公開草案に関する ASBJ（企業会計基準委員会）への意見提出について
 13. 再生可能エネルギーの買取義務者の変更に対する意見の提出について
 14. 生協による被災地支援活動について（8月～9月）
- 《商品事業関連》
15. CO・OP 商品のブランド刷新の取り組みの到達点について
 16. 2016年度「ラブコープ」の取り組みの進め方について
 17. 加工肉および赤身肉の発がん性に関する報道について
 18. 車両共同調達事業・次期提携リース企業決定報告について

■関西地連

1. 大規模災害対策協議会委員交代について
2. 組織整備事項について報告
3. 第38回東海北陸生協行政合同会議
4. 会議・学習会等開催報告
5. 東海支所、関西第1支所および第2支所の供給実績について

9 関西地連大規模災害対策協議会参加報告

[日 時] 2015年10月27日(火)
13時30分～16時30分

[場 所] 生協会館新大阪

[出 席] 〈協議会委員〉15生協・事業連合
コープあいち、コープぎふ、CO・OP とやま、福井県民生協、コープしが、京都生協、ならコープ、パルコープ、いずみ市民、よどがわ市民、わかやま市民、コープこうべ、東海コープ事業連合、コープ北陸事業連合、コープきんき事業連合
〈オブザーバー〉7府県連
愛知県連、三重県連、滋賀県連、奈良県連、和歌山県連、兵庫県連、大阪府連
〈報告〉

広島県連
〈事務局〉
日本生協連 法務・危機管理
室、関西地連

[議 題]

- (1) 日本生協連報告
全国生協の主な取り組み、首都直下型地震対応マニュアル検証訓練、中小企業・小規模事業者事業力強化支援事業の取り組み
- (2) 会員報告「災害支援に関する県内生協及び地域との連携について～8.20広島市豪雨土砂災害に学ぶ～」
広島県生協連 事務局長 福島 守 様
- (3) 広域連携プログラムの改訂について
- (4) 参加生協交流

会員及び友誼団体等

10 大阪労働者福祉協議会第53回定期総会参加報告

[日 時] 2015年10月30日(金)
10時～11時35分

[場 所] エル・おおさか
南館5階南ホール

[出 席] 出席代議員35人／議決代議員49人（過半数）

[議 案]

- 第1号議案 2014年度事業報告
- 第2号議案 2014年度会計報告ならびに監査報告
- 第3号議案 2015年度事業計画方針
- 第4号議案 2015年度収支予算
- 第5号議案 定款の変更
- 第6号議案 役員報酬に関する件
- 第7号議案 2015・2016年度役員改選
- *全議案賛成多数で可決承認されました。

11 消費者支援機構関西報告

○理事会

[日 時] 2015年10月27日(火)
18時～20時35分

[場 所] 日本生協連関西地連4階・会議室

[出 席] 理事11／15名、監事0／2名、
検討委員会・事務局等4名

[概 要]

- (1) KC's 受付情報対応；情報内容を確認した
- (2) 民間賃貸住宅契約；改定入館契約書、賃貸借契約書を確認し「申し入れ終了のご連

- 絡」を、執行することを確認した。
- (3) インターネット宿泊予約サイト：「お問い合わせ」を、執行することを確認した。
- (4) 専門学校：「ご連絡（お問い合わせ活動終了通知修正）」を、一部字句修正及び体裁を整え、執行することを確認した。
- (5) 遠隔操作プロバイダ：以前に「申入れ兼要請書」において初期解除制度の導入をすると明記していたが、規定変更が認められないため「ご連絡」を一部修正し、執行することを確認した。
- (6) 10周年記念企画の提案；
- 10周年記念シンポジウムを
2015年12月5日(土) 14：00～17：00
東急REI ホテル江坂
 - 10周年記念レセプション
2015年12月5日(土) 17：20～19：30
東急REI ホテル江坂
シンポジウム、内容、冊子について確認した。
- [日 時] 2015年11月24日(火) 18時～21時
- [場 所] 日本生協連関西地連 4階・会議室
- [出 席] 理事14／15名、監事2／2名、
検討委員会・事務局等4名
- [概 要]
- (1) 貸衣装：認諾調書を送付することを確認し、内容については精査することを確認した
- (2) KC's 受付情報対応；情報内容を確認した
- (3) 住宅リフォーム：「ご連絡（お問い合わせ活動終了通知修正）」を、執行することを確認した。
- (4) 不当表示：「お問い合わせ」を、一部字句修正及び体裁を整え、執行することを確認した。
- (5) ネット通販：「お問い合わせ」を、執行することを確認した。
- (6) 10周年記念企画について、当日内容、参加者等を確認した。
- (7) 特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針・特定個人情報取扱規程について確認した。
- [日 時] 2015年12月14日(月) 18時～21時
- [場 所] 日本生協連関西地連 4階・会議室
- [出 席] 理事12／15名、監事0／2名、
検討委員会・事務局等4名
- [概 要]

- (1) 10周年記念シンポジウム振り返り
- (2) KC's 受付情報対応；情報内容を確認した
- (3) 不当表示：「申入れ兼要請兼再お問い合わせ」を、文言修正し、執行することを確認した。
- (4) 結婚相談所：「ご連絡」を、文言修正し、執行することを確認した。
- (5) 家賃遅延損害金：「ご連絡」を、文言修正し、執行することを確認した。
- (6) その他：消費者庁の徳島移転案について意見書の提出を確認した。

○10周年記念シンポジウム・レセプション開催報告

- [日 時] 2015年12月5日(土)
14時～19時20分
- [場 所] 新大阪江坂東急REIホテル3階
ウッドルーム
- [出 席] 106名
- [テ ー マ] 「KC's10年の軌跡と今後への期待—消費者とともに—」
- [内 容]

開会 主催者あいさつ 理事長 榎 彰徳
[基調報告①]

「消費者被害拡大防止と回復：海外の制度及び消費者団体について」

関西大学法学部 准教授

カライスコス・アントニオス 氏

[基調報告②]

「消費者被害拡大防止と回復：日本の制度及び消費者団体について」

筑波大学社会工学域 准教授

高橋 義明 氏

[パネルディスカッション]

「KC's10年の軌跡と今後への期待—消費者とともに—」

○パネリスト

関西大学法学部 准教授

カライスコス・アントニオス 氏

筑波大学社会工学域 准教授

高橋 義明 氏

内閣府消費者委員会委員長

河上 正二 氏

KC's 事務局長 西島 秀向 氏

○コーディネーター

京都産業大学大学院法務研究科

教授・弁護士 坂東 俊矢 氏

12 なにわの消費者団体連絡会報告

○11月度幹事会

- [日 時] 2015年11月18日(水)
10時30分～12時
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階
404号室
- [出 席] 6 団体
- [議 題]
- (1) 大阪府衛生対策審議会委員の件
 - (2) 「もずやん」の件
 - (3) 「とよなかくらしかんまつり」10/24の件
 - (4) その他
 - ・大阪府スマートエネルギー協議会 報告 (10/7)
 - ・平成27年度の「地方消費者グループ・フォーラム」
 - ・各出席委員会報告
 - ・なにわの風30号 発行
- ※引き続き13時～15時まで 食品表示についての学習会開催

○12月度幹事会

- [日 時] 2015年12月16日(水)
13時30分～15時
- [場 所] KC's 事務所内会議室
- [出 席] 7 団体
- [議 題]
- (1) 平成27年度上半期会計報告の件
 - (2) 大阪府消費生活センターとの懇談会内容について
 - (3) 平成27年度新年懇親会開催場所の件
 - (4) その他
 - ・「食品表示」学習会振り返り
 - ・「メディアに惑わされない食生活～食情報とフードファディズム」の感想
 - ・各出席委員会報告

13. 全大阪消費者団体連絡会報告

○常任理事会

- [日 時] 2015年11月4日(水) 15時～17時
- [場 所] 消団連 会議室
- [出 席] 7 団体 8 名 府連 (小山)
- [概 要]
- (1) 報告事項
 - 1) 消費者委員会
 - ・大阪府及び府内市町村の消費者行政調査結果を踏まえ、豊中市、富田林市、和泉市、松原市、茨木市との懇談を実施。
 - ・特定商取引法及び消費者契約法見直しに係る中間整理に関する意見募集の結果が

公表された。特定商取引法では事業者の勧誘規制強化に対して、賛成545件、反対39,428件の意見があった。

- ・不招請勧誘規制を求める関西連絡会の取り組みにより、大阪府議会が「消費者の望まぬ勧誘を事前に拒否できる制度の特定商取引法への導入を求める」意見書を採択した。府内市町村や近畿エリアの自治体に取り組みを広げる。消費者契約法の改正を実現する連絡会は11/28(土)にシンポジウムを開催する。
- 2) 消費税の増税に反対する活動
 - ・2016年度の税制大綱の学習会を2/10(水)に開催する。
 - 3) 環境問題委員会
 - ・電力自由化問題をテーマに学習会を2/2(火)に開催する。
- (2) 主な協議事項
- 1) 11月度理事会運営について
 - 2) 機関紙の編集・拡大等について
 - 3) 消費税増税反対の運動の対応について
 - 4) 府内消費者団体の研究発表会大会の準備対応について
 - 5) 大阪弁護士会からの「共謀罪を考える」大阪集会への協力の申入れについて

- [日 時] 2015年12月2日(水)
15時～16時30分
- [場 所] 消団連 会議室
- [出 席] 7 団体 8 名 府連 (小山)
- [概 要]

(1) 報告事項

- 1) 消費者委員会
 - ・消費者行政に係る行政懇談を豊中市 (11/2)、富田林市 (11/5)、茨木市 (11/13)、和泉市 (11/24)、松原市 (11/26) と実施した。
 - ・「不招請勧誘規制を求める関西連絡会」が11/22(日)に滋賀県で学習会を開催し30名参加。12/26(土)に大阪で学習会を開催する。「消費者契約法の改正を実現する連絡会」は11/28(土)にシンポジウムを開催し50名参加。
- 2) 食問題委員会
 - ・2/17(水)に機能性表示食品の学習会を開催する。講師は国立健康・栄養研究所の千葉剛さん。
- 3) 環境問題委員会
 - ・電力自由化問題学習会 (2/2(火)) の講師は都留文科大学教授・自然エネルギー

- 財団特任研究員の高橋洋さん。
- 4) 友誼団体等
- 関西消費者団体連絡懇談会は11/6(金)に大阪ガスと、11/17(火)に関西電力と定期懇談会を開催した。
- (2) 主な協議事項
- 1) 1月度理事会運営について
 - 2) 機関紙の編集・拡大等について
 - 3) マイナンバー制度への対応について
 - 4) 2016年度の予算組みについて
 - 5) 消費者庁・国民生活センター移転問題への意見提出について

14 近畿ブロック地方消費者グループフォーラム実行委員会報告

○第1回

- [日 時] 2015年10月21日(水)
14時～16時20分
- [場 所] 日本生協連関西地連3階
会議室
- [実行委員] 消費者庁、消費者ネットしが、滋賀県生協連、コンシューマーズ京都、京都消費者ネット、京都府生協連、全大阪消団連、消費者支援機構関西、NACS、Cキッズ、兵庫県生協連、なら消費者ねっと、奈良県生協連、消費者ネットわかやま、和歌山生協連、和歌山県、兵庫県、日本生協連

[概要]

- (1) 平成27年度地方消費者グループ・フォーラムの開催について（消費者庁より報告）
 - ① 開催趣旨について
 - ② 交通費・謝金の申請について
- (2) 平成27年度近畿ブロック実行委員会立上げ
 - ① 開催地の決定
 - ② 実行委員会事務局の選任及び実行委員会立ち上げ
- (3) 平成27年度の近畿ブロックの地方消費者グループ・フォーラムについて
 - ① 開催日を平成28年2月8日(月)
 - ② 開催会場を和歌山県勤労福祉会館プラザホープ
〒640-8317
和歌山県和歌山市北出島1丁目5-47
JR和歌山駅から徒歩約15分
バス利用約5分 JR和歌山駅西口バ

スターミナル1番のりば
「北出島」下車

- ③ テーマを決定
学んで、気づいて、つながって
～すべての地域で安心してくらし
ていくために～
- ④ 第2回は11月30日(月)14時から開催す
る。

○第2回

- [日 時] 2015年11月30日(月)
14時～16時40分
- [場 所] 日本生協連関西地連3階
会議室
- [実行委員] 消費者庁、消費者ネットしが、滋賀県生協連、コンシューマーズ京都、京都消費者ネット、京都府生協連、全大阪消団連、なに消、消費者支援機構関西、NACS、Cキッズ、兵庫県生協連、なら消費者ねっと、奈良県生協連、消費者ネットわかやま、和歌山県、日本生協連

(1) プログラムの確認

- タイトル：
平成27年度の近畿ブロックの地方消費者グループ・フォーラム
学んで、気づいて、つながって
～すべての地域で安心してくらし
ていくために～
- 開催日：
平成28年2月8日(月) 11:00～16:20
- 開催会場：
和歌山県勤労福祉会館プラザホープ
- 1) タイムテーブルについて
- | | |
|-------|--|
| 11:00 | 壁新聞交流会 |
| 13:00 | 1部開会 |
| 13:01 | 実行委員長挨拶 実行委員長 |
| 13:04 | 消費者庁 挨拶・取組報告
消費者庁 |
| 13:20 | 壁新聞交流会リレー紹介壁新聞
出展団体
報告12団体 |
| 14:20 | 休憩 |
| 14:30 | 2部全体会 行政、消費者、事
業者からの報告
グループ討議（12グループ）
グループ討議報告（3～4の分
散会より） |
| 16:10 | 講評 消費者庁 |

- 16:20 閉会
- 2) 壁新聞交流会リレー紹介・壁新聞交流展示について
- 3) 全体会について
- 報告について(45分)
 - 消費者サポートネット活動報告(10分)
 - 消費者教育の取組報告 和歌山県より(10分)
 - サポーター活動の報告(10分)
 - フロア発言(15分)
 - ・見守り地域包括、介護 5分
 - ・初めて消費者講座を開いた経験から【京都】 5分
 - ・行政調査から【大阪】 5分
- 4) その他
終了後、消費者庁長官との懇親会を60分程度おこなう
- 5) 第3回実行委員会2016年1月15日(金)
13:00～

15 大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会参加報告

- [日 時] 2015年10月28日(水)
10時30分～12時
- [場 所] 大阪消団連会議室
- [参加団体] 大阪府、大阪市、堺市、全大阪消団連、CASA、大阪府生協連以上6団体

[議事概要]

- (1) 2015年夏のモニタリングの結果について報告がされた。
- 実施期間2015年6/1～8/31
 - モニター人数47名、モニタリング店舗数のべ79店舗
 - ・家電量販店での貼付けはほぼ定着している。
 - ・ホームセンターは貼付率が低いが外国製品の取り扱いが多いと推測される。
 - ・次年度のモニタリングに向け、モニターさんへの事前学習及びベテランモニターさんからのワンポイントアドバイス等を検討する。またホームセンターは調査対象から除外することも検討する。
 - ・経産省に対し、通信販売事業者への統一省エネラベルの普及について見解をたずねる文書を送付した。回答は検討中とのこと。その後、経産省より日本通信販売協会に適正表示の要請がされた。
- (2) 2015年度上期の会計報告がされた。

- (3) 2015年度冬のすすめ方について協議し、昨年に続き、協力店舗に対し、該当製品購入者への統一省エネラベルの認識調査のハガキアンケートの配布を実施することが確認された。また、販売員のセールスに活かせる統一省エネラベルワンポイントチラシ(仮称)の作成をめざし、ケーズデンキさんに協力を要請することが確認された。

16 温暖化防止ネットワーク関西報告

- アースパレード2015「京都」
- [日 時] 2015年11月29日(日)
13時30分～16時
- [場 所] 円山公園音楽堂～京都市役所までパレード
- [参 加] パレード約600人
会員生協からは4生協約20名の参加(目視確認)

大阪府生協連 2015年度第4回理事会開催報告

開催概要

- I. 日 時 2016年1月21日(木)
11時～12時15分
- II. 場 所 天王寺都ホテル 5階信貴の間
- III. 出席者
(会長理事) 惣宇利
(副会長理事) 柴橋、藤井
(専務理事) 中村
(常任理事) 江口、北川、木田、中谷、羽多野、森本玄、安本
(理事) 青松、入船(11時5分 審議事項1より出席)、大内、奥、勝山、清水、武田、間、前川、松本、森本晃、矢田部
(監事) 以上、理事総数25名中23名出席、監事総数3名中出席なし
(欠席理事) 西村、洞井
(欠席監事) 松岡特定、岡田、吉川
- IV. 議長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領との結果
定刻になり、惣宇利会長理事が議長として、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣し議事を進行した。

審議事項

1 第55回通常総会の件

小山事務局長より、第55回通常総会議案書の第1次案として、2015年度活動報告及び2016年度方針について、提案がされた。また会員概況の原稿執筆について、地域・前川理事、医療・奥理事、大学・入船理事、共済・森本玄常任理事、職域・森本晃理事、洞井理事に依頼する旨提案がされた。

討議の結果、2015年度活動報告及び2016年度方針については、各役員の見解を集約し、次回第5回理事会にて第2次案として継続審議することとし、その他提案どおり全員異議なく承認された。

2 流動資産の活用の件

小山事務局長より、流動資産の活用について、前回第3回理事会での討議の振り返り、理事会及びそ

の後に提出された意見の概要が報告され、会員生協の意見集約の様式案について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

なお、中谷常任理事より「高齢化社会における生協の役割と他者との連携。他生協における県レベルでの健康づくり運動の事例」について意見が出された。

3 2016年度年間日程の件

小山事務局長より、2016年度年間日程について、12月理事会の日程を、12月8日(木)に変更する旨提案がされた。

討議の結果、提案の日程で不都合がある場合は、事務局に連絡することとし、何もなければ提案どおりとする旨、全員異議なく承認された。

4 個人番号及び特定個人情報取扱規則の変更の件

小山事務局長より、前回理事会で審議した「個人番号及び特定個人情報取扱規則」について、大阪府生協連における個人番号取扱事務の範囲に即した内容に見直し、あらためて提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

報告事項

大阪府生協連

1 各委員会報告

(1) 臨時ジェンダーフォーラム協議会

- [日 時] 2016年1月6日(水)
13時～16時30分
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 5階502
- [出席者] 上垣・馬本(大阪府 ※15時10分まで出席)、青松・吉村・山本(いずみ)、井上(よどがわ)、糸川(エスコープ)、永岡(パルコープ)、岡本・森畑(こうべ)、羽多野・西浦(北大阪医療)、岡田(全労済)、惣宇利・松本・中村・小山(府連) 以上15名

[議事概要]

- (1) 昨年末に公表され、1/26まで意見募集

がされている「おおさか男女共同参画プラン(2016-2020)素案」(以下 プラン素案)について、大阪府男女参画・府民協働課男女共同参画グループの上垣総括主査を講師に学習会を実施した。

- (2) プラン素案に対する府民への意見募集に対し、ジェンダーフォーラム協議会としての意見を提出するため、施策の3つの基本的方向「1.あらゆる分野における女性の活躍(労働等)」「2.健やかに安心して暮らせる社会づくり(医療・福祉等)」「3.全ての世代における男女共同参画意識の醸成(教育・啓発等)」に基づき、3グループに分かれ討議し、意見を取りまとめた。

【意見の概要】

1. あらゆる分野における女性の活躍
<ul style="list-style-type: none"> 大阪府の女性の就業率が低い背景や要因の分析について 各数値目標の根拠について 「～努める」「～応援する」等は実行性、具体性について 理工系分野の女性の人材育成に特化せず地域性や経済特性等の考慮について
2. 健やかに安心して暮らせる社会づくり
<ul style="list-style-type: none"> 女性に対するあらゆる暴力の根絶に関する他部局及び関連機関との密接な連携について 男性に対する暴力について 女性特有の癌だけでなく男性特有の疾病や介護につながる生活習慣病に対する予防対策について 各種情報提供や啓発活動の具体化について 子育て、介護のダブルケア問題への対策について
3. 全ての世代における男女共同参画意識の醸成
<ul style="list-style-type: none"> 関連部局の連携協力、一元化について 自助、共助、公助の調和について 教育委員会との連携について より柔軟な外国人とのコミュニケーションについて 企業の就業体系の多角化について 生活者の実状に対応した制度設計について

- (3) 次回、学習講演会の日時・場所等の確認をし、終了した。

2016年3月3日(木) 10:00~12:45

(※昼食休憩の後、第4回協議会開催)

ドーンセンター1階パフォーマンススペース

日本生協連、他生協等

2 日本生協連全国政策討論集会参加報告

[日 時] 2016年1月12日(火) 13時~

13日(水) 12時

[場 所] 都市センターホテル

[出 席] 100生協・連合会、7団体
計421人府連(惣宇利・中村・小山)

【内 容】

〈一日目〉

- (1) 日本生協連会長挨拶
会長 浅田 克己 氏
- (2) 基調報告
「2020年ビジョン第2期中期方針(第13次全国生協中期計画)二次案」について
日本生協連専務理事 嶋田 裕之 氏
- (3) 特別報告「共済中計2018(三次案)」について
コープ共済連専務理事 荻原多加資 氏
- (4) 全体討論 14生協・連合会から発言
- (5) 全体討論のまとめ
日本生協連専務理事 嶋田 裕之 氏

〈二日目〉

- (6) 分科会
(第1:小山、第2:惣宇利、第3:中村)

	テーマ	パネリスト・報告テーマ
第1	(アクションプラン1) ふだんの暮らしへの役立ち ※中期方針「重点課題2 商品力の強化」を含む	セッション1「お互いを知ろう」 セッション2「ふだんの暮らしへの役立ちについて語り合おう」
第2	(アクションプラン2) 地域社会づくりへの参加 (アクションプラン3) 世界と日本社会への貢献 ※中期方針「重点課題1 安心して暮らせる地域社会作りへの参加」を含む	セッション1「地域づくりの取り組み事例を知ろう」 ①「3つのネットワークにより地域づくりの取り組みについて」福井県民生協 ②「安心して暮らせる地域づくりへの参加」石川県生協連 ③「地域との連帯『食育』のとりくみ」いばらきコープ セッション2「これからの地域づくりへの参加について考えよう」
第3	(アクションプラン4) 元気な組織と健全な経営づくり (アクションプラン5) さらなる連帯の推進と活動基盤の整理 ※中期方針「重点課題3 生協の未来を担う人材の確保と育成」を含む	パネリストからの実践報告 ①「生協の人材の確保と育成をめぐる現状と課題」日本生協連 ②「職員の確保と育成の取り組み」コープみらい ③「元気な組合員組織づくり」コープしが分科会討論と討論のまとめ

3 近畿版広域地震対応マニュアル策定プロジェクト参加報告

○訓練説明会

[日 時] 2016年1月14日(木)
9時30分～13時30分

[場 所] 生協会館新大阪

[開催内容]

- (1) 11/27説明会の結果まとめの説明
マニュアル修正箇所共有
- (2) 2/2マニュアル検証訓練の実施概要説明
- (3) 課題の整理結果共有
 - ① 課題管理表の説明
 - ② 日本生協連の検討結果共有
 - ③ 各組織からの回答状況共有
- (4) 今後の予定、連絡・依頼事項

○今後の予定

[検証訓練] 2016年2月2日(火) 13時～17時

[訓練結果報告会] 2016年3月10日(木)
13時～16時30分

会員及び友誼団体等

4 なにわの消費者団体連絡会報告

○1月度幹事会

[日 時] 2016年1月20日(木)
10時30分～12時30分

[場 所] KC's 事務所内会議室

[出 席] 7団体

[議 題]

- (1) 大阪府消費生活センターとの懇談会内容について
- (2) ヨーグルト表示学習会について
- (3) 平成27年度全国消費者フォーラム参加の件
- (4) その他
 - ・各出席委員会報告

5 全大阪消費者団体連絡会報告

○常任理事会

[日 時] 2016年1月5日(火) 15時～17時

[場 所] 消団連 会議室

[出 席] 5団体6名 府連(小山)

[概 要]

- (1) 報告事項
 - 1) 消費者の権利を確立する運動
 - ・消費者行政に係る行政懇談を5市消費者センター(豊中、富田林、茨木、和泉、

松原)との懇談を受け、2/3(木)に大阪府消費生活センターとの懇談を実施する。

- ・不招請勧誘の規制強化を求める自治体意見書の採択は大阪府(10月)に続き、堺市(12月)で採択。大阪府は1月に採択予定。

- ・「不招請勧誘規制を求める関西連絡会」と「消費者契約法の改正を実現する連絡会」は高齢者の消費者被害の防止を軸に運動を統一的に進めることを検討する。

2) 消費税の増税に反対する活動

- ・10%引き上げ中止を求める署名活動を進める。5月中旬に国会提出する。

- ・2/10(木)に税制大綱の学習会を開催する。

3) 全国消団連

- ・2016年11月の全国消団連60周年記念行事に合わせて全国消団連が受け皿となる消費者被害防止救済基金(仮称)の発足を予定する。

- ・消費者庁、国民生活センターの徳島県移転問題について与党議員を対象とした院内集会を1/14(木)に開催する。

(2) 主な協議事項

- 1) 消費税10%への引き上げ反対の団体署名について

- 2) 機関紙の編集・拡大等について

- 3) マイナンバー制度への対応について

- 4) 電力の小売営業に関する指針(案)への意見提出について

- 5) 消費者研究発表大会(仮称)開催の呼びかけについて

- 6) 戦争法の廃止を求める2000万人署名について

6 第3回近畿圏府県生協連・ろうきん合同会議参加報告

[日 時] 2015年12月25日(金) 14時～17時
[場 所] 近畿ろうきん肥後橋ビル12階
理事会室

[出 席]

【ろうきん】 (敬称略)

労働金庫協会営業企画部次長	青山 浩之
近畿労働金庫 理事長	渡壁 長則
〃 常務理事	安岡 博司
〃 滋賀地区統括本部部長	岩崎 芳久
〃 〃 上席専任役	福地 真一
〃 奈良地区統括本部部長	岡田健一郎
〃 〃 上席専任役	中西 俊雄
〃 京都地区統括本部部長	西田 恭志
〃 〃 上席専任役	谷口 晃一
〃 大阪地区統括本部部長	竹一 稔弘
〃 〃 上席専任役	橋本 卓也
〃 和歌山地区統括本部部長	大濱 幸一
〃 〃 上席専任役	藪上 和之
〃 兵庫地区統括本部部長	牛尾 功
〃 〃	井奥眞貴子
〃 営業推進部 部長	谷口 勝則
〃 〃 次長	中須 雅治
〃 〃 上席専任役	谷口 安弘
〃 地域共生推進室 室長	浦田 和久
〃 〃 上席専任役	森崎 耕一
〃 〃	吉嶺 宗高

【生協】

ならコープ 理事長	森 宏之
滋賀県生協連 専務理事	西山 実
〃 事務局長	藤田 豊
奈良県生協連 専務理事	辻 由子
〃 事務局長	新田 和夫
京都府生協連 専務理事	高取 淳
〃 事務局長	酒向 直之
兵庫県生協連 専務理事	野間 誠
〃 事務局次長	三輪 薫
大阪府生協連 専務理事	中村 夏美
〃 事務局長	小山 正人

[議 題]

- (1) 開会の挨拶
近畿労働金庫 理事長 渡壁 長則
- (2) 近畿ろうきん事業概況
- (3) 生協・ろうきんの相互連携の全体状況報告
- (4) 各府県連生協連からの概況報告
- (5) 講演「協同組合協同・連携に向けた課題

と期待」

ならコープ 理事長 森 宏之

(7) 意見交換

7 近畿ブロック地方消費者グループフォーラム第3回実行委員会参加報告

[日 時] 2016年1月15日(金)
13時～15時40分

[場 所] 日本生協連関西地連2階
会議室

[実行委員] 消費者庁、消費者ネットしが、滋賀県生協連、コンシューマーズ京都、京都府生協連、全大阪消団連、なに消会、消費者支援機構関西、大阪府生協連、Cキッズ、兵庫県生協連、なら消費者ねっと、奈良県生協連、消費者ネットわかやま、和歌山生協連

[概 要]

- (1) プログラム内容詳細を確認した。
2月8日(月)
和歌山県勤労福祉会館プラザホープ
『学んで、気づいて、つながって
～すべての地域で安心してくらし
ていくために～』
11:00～壁新聞交流会
13:00 開会開始
・実行委員長あいさつ
・消費者庁官から挨拶・取組報告
13:20 壁新聞交流会リレー紹介(60分)
・12団体からの報告
14:20 休憩(10分)
14:30 全体会
「消費者教育取組報告」
和歌山県県民生活課
「消費者生活サポーター活動の
報告」
和歌山県消費生活サポーター
「消費者サポートネット和歌山
活動報告」
和歌山サポートネット和歌山
フロア発言
「見守り地域包括、介護」
和歌山市
「初めて消費者講座を開いた行
政の経験から」
京都府

「行政調査から」全大阪消費者団体連絡会

- 15：15 グループ討議
16：00 グループ討議報告
16：20 講評
16：30 閉会

(2) 第4回は2016年2月8日(月)16時40分から開催する。

大阪府環境農林水産部エネルギー政策課

[議 題]

- (1) 今冬の電力需給状況について
- (2) 環境（エネルギー）教育の推進について
- (3) 家庭向け省エネの取り組みについて
- (4) 電力小売自由化について

**8 大阪府下避難者支援団体等連絡協議会
(ホッとネットおおさか)
第21回定例会参加報告**

- [日 時] 2016年1月15日(金)
13時30分～16時
- [場 所] 大阪弁護士会館 2階会議室
- [参 加] 約25名
- [概 要]
- (1) 参加者紹介
 - (2) 報告 福島県主催の避難者相談会
 - (3) 参加団体から近況報告
 - (4) 事務局報告
- ※次回定例会 3月17日(木) 13：30～16：00

行政等

9 おおさかスマートエネルギー協議会家庭部門参加報告

- [日 時] 2016年1月20日(水) 10時～12時
- [場 所] 大阪府環境情報プラザ研修室
- [出席団体]
- 〈全体会議構成員・オブザーバー〉
関西電力、大阪ガス、大阪市、堺市、なにわの消費者団体連絡会、大阪府生協連
- 〈消費者団体・環境NPO〉
全大阪消費者団体連絡会、全国消費生活相談員協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント相談員協会西日本支部、関西消費者連合会、住宅長期保証支援センター、ひらかた環境ネットワーク会議、摂津市人材サポート・ビューロー
- 〈その他関係団体〉
大阪府LPガス協会、大阪府地球温暖化防止活動推進センター
- 〈ファシリテーター〉
ひのでやエコライフ研究所 代表取締役 鈴木 靖文さん
- 〈事務局〉

2016年 新年講演会を開催しました

1月21日(木)、大阪市内の天王寺都ホテル「吉野の間」にて、2016年新年講演会を開催しました。今年の講演会は、「高齢化社会における生協の役割とは」をテーマに、超高齢・少子・人口減少・単身の地域社会において、どのような地域コミュニティが必要となるのか。そして、生協はどのような役割を果たすことができるのか等について考え、今後の各生協の事業や活動のヒントを得ることを目的とし開催しました。

講師には京都大学経営管理大学院及び京都大学大学院の若林靖永教授をお招きし、若林教授が座長となって取りまとめられた、公益財団法人生協総合研究所「二〇五〇研究会」の提言「2050年 超高齢社会のコミュニティ構想」についてご講演いただきました。

若林教授からは「時代の変化、環境の変化を考える」と、2050年の私たちの生活・地域の在りようを規定する要因を示し、時代の大きな流れを、「人口構成の変化」「消費社会の変化」から考え、2015年度全国生協組合員意識調査報告書から今後の傾向分析についてお話がされました。次に生協の使命を、ドロッカーの自己評価手法を用いて見直し、生協の新たな価値提案コンセプトを企画することから、今回の提言にある「集いの館のコンセプトの開発」について、そのビジネスモデルと今後どうすすめるのかについてお話いただきました。

休憩を挟み、壇上には2050年に活躍する世代として3名の方から、提言の「集いの館構想」を読んだ感想や意見について「食を通したつながり」「地域における様々な主体との関係作り」「地域のつながりと継続性について」等述べていただき、その後、会場からの質問として「モデル事業やモデル施設」「中心となる人(団体)の重要性」等も加え、若林教授とディスカッションを行いました。

参加者からは「医療生協は支部でセンターがあり集いの館の一次的な場所が出来ている。映画、カラオケ、小物作り等、これからも広げて行きたいと感じた」「生協事業をドロッカーの視点で見ていくのは初めての視点で新鮮でした」「35年後の社会について興味深く話が聞けた。大学生を対象とする生協として学生組合員と議論を深めたいと思った」「プラットフォームとして集いの館は重要な役割を担えると感じた。ただ現状のふれあい食事サービスやふれあい喫茶等の運営状況を考えると財源と安定的な労力確保には周到な準備と入念な設計が必要とも感じた」「3名のそれぞれの立場からの発言はとてもおもしろかった。所属するところが違えば色々な考え発想が聞けてよかった」「生協間の連携はこれから大きな強味になると思うので実現することを切に望む」等の感想が寄せられました。



開会挨拶 惣宇利会長理事



141名が参加しました



若林教授



2050年に活躍する3世代から発言
左からコープ自然派ピュア大阪 海老根さん
大阪きづがわ医療福祉生協 姉川さん
関西大学 北村さん

平成27年度 大阪府消費生活協同組合 優良役職員知事表彰授与式が開催されました

2月18日(木)、大阪府の「平成27年度大阪府消費生活協同組合優良役職員知事表彰」の授与式が、大阪府庁咲洲庁舎にて実施されました。

今年度は、会員生協からご推薦いただいた下記の方々が授賞されました。

各受賞者の功績に敬意を表しますとともに、皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

【知事表彰】

大阪いずみ市民生協	大塚 忠夫 様
大阪いずみ市民生協	高山 朗 様
北大阪医療生協	加藤 利香 様
関西大学生協	川上真奈美 様



後列左より 中村専務理事（大阪府生協連）、長澤課長（大阪府）
前列左より 大塚様、高山様、大江部長（大阪府）、加藤様、川上様

【受賞に至る功績】

1982年3月27日入協後、宅配事業の各支所にて班担当、主任、副支所長、支所長とキャリアを積み支所を牽引。2002年3月より人事総務部で教育採用課長、人事制度担当を務め、人事制度立案に貢献。2009年4月より、宅配事業共同購入センターに配属され、営業担当を経て河内長野共同購入センター営業リーダーとして活躍。現在（株）コープ大阪サービスセンターへ出向し保険部担当を努める。



大阪いずみ市民生協
大塚 忠夫 様

【ご本人からのコメント】

あまり表彰とは縁のないものですが、この度、大阪府の優良役職員知事表彰をいただき、誠にありがとうございます。

1982年4月の入協以来、配送や共済、人事、営業を経て自分なりに業務を何とかこなしてきましたが、不十分なことも多々ありました。今回の表彰は、この34年間の業務に対して評価をしていただけたと感じています。

ただ、私一人だけで業務ができるわけでもなく、上司や先輩、同僚、後輩からの支援、そして家族からの協力があればこそと感謝しています。これを機会にもう一度気持ちを引き締めて、現保障事業部の業務を精一杯頑張っていく所です。

【受賞に至る功績】

1982年11月1日に入協後、富田林支所で班担当として経験を重ねた。1993年6月より、店長、店舗研修（外部）、店センターを経て、店舗事業に貢献された。その後2007年より宅配事業部門に配属され、営業スタッフとして、生協の活動・事業を広げ、宅配事業に貢献された。現在も引き続き営業スタッフとして活躍する。



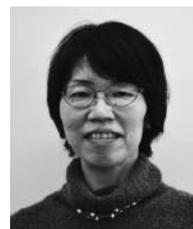
大阪いずみ市民生協
高山 朗 様

【ご本人からのコメント】

この度は優良役職員表彰をいただき誠に有難うございました。日頃からの皆様方のご支援ご鞭撻によるものと心から感謝する次第でございます。さて私自身のいずみ市民生協への入協は1982年と既に諸先輩等により徐々に認知度も高まり、当該年度は8万人拡大を行う取り組みと同時に今後の店舗展開を模索する時期でもありました。また、その日々忙しさの中からも人と人との繋がり、地域とのコミュニティーの大切さなど多くを現場から学ぶ事ができ今日に至ったことを心より感謝しております。最後に私は代表の一人に過ぎませんが、これからの生協の発展に今回の表彰に劣らぬ努力を微力ながら自身の最終章としてもう一踏ん張りがんばりたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

【受賞に至る功績】

昭和62年4月1日入職以降、管理栄養士として28年の永きに亘り、病院及び介護施設の栄養・食事管理に精励し「食事は食べるくすりです」をモットーに、患者はもとより、地域住民、組合員に健康教室、料理教室、食事会などを通じた食育、生活習慣病予防の指導に講師として積極的に関わり、バランスのよい食生活の重要性、健康意識の向上に努め、現在も健診活動の中で啓蒙実践に尽力している。また大学の臨地実習施設として、後進管理栄養士・栄養士の育成に永年努め、貢献している。



北大阪医療生協
加藤 利香 様

【ご本人からのコメント】

この度は、大阪府知事表彰を頂きありがとうございます。

創立時から『食事は食べる薬です』をモットーに、安全で安心な食事を提供してきた職場に、管理栄養士として勤務できたことに感謝しています。転職時代の中、30年近くも働き続けてこられたのは、本当に恵まれた職場環境にあり、多くの人に支えられてきたのだと改めて痛感しました。

これからも、次世代の人も自分の仕事に希望と誇りを持って働ける職場作りと、北医生協としての思いを伝えていけるように、常に前向き考え努力していきたいと思っています

【受賞に至る功績】

平成5年10月1日トラベル部門サブチーフとして入職。グループ子会社での経験を活かしトラベル部門での受発注管理と当該業務のデジタル化および実務運用の推進役として活躍し、労働時間の削減や人件費抑制に多大なる貢献を果たした。

経理職に異動後は、簿記知識を活かした業務本部での経理業務の定型化および計数管理システムとの連携を通じた管理会計の深耕、精緻化やそれによる会計、計数双方の検証の向上はもとより、実務能力においても優れた資質を散見でき、会計全般（予算、財務）の精度向上について多大なる貢献を果たし、経営指標の確認、判断に大いに資する活躍をしている。また、部内の指導、管理についても中心的役割を演じている。



関西大学生協
川上真奈美 様

【ご本人からのコメント】

この度はこのような評価を頂き大変光栄に感じております。それまでの旅行会社勤務から、縁有って平成5年に入協し、当初はトラベルカウンターにて旅行業務をしておりました。

後に簿記の技能を認められ経理に配属され現在に至っておりますが、結婚、出産を経てリタイアせずに仕事を続けて来られたのは、家族の支援や生協の体制、スタッフの理解と協力のお陰だと思っております。

まだまだ、女性にとって仕事と家事や育児の両立は難しいかもしれませんが、私の場合は本当に理解のあるスタッフや環境に恵まれ感謝しています。

今回の表彰について、ますます頑張りたく、また、有りがたい評価を頂き嬉しく感じております。本当に有難うございました。

ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会を開催しました

3月3日(木)に、2015年度の「ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会」を開催し、10会員から46名が参加しました。

今回の学習講演会は、最近のマスコミ報道等でも取り上げられる機会が多くなっている「性的マイノリティ (LBGT)」について、正しく知るために、その基本的なことを学ぶことを目的に開催しました。

「性は女性・男性だけに分けられるものではない」。同性愛者や両性愛者、性同一性障害を持つ性的少数者(性的マイノリティ)への理解を深める取り組みや制度づくりが、企業や行政で進められようとしています。しかし、まだ日本ではその取り組みも遅れている状況です。多様な性を理解し、誰もが自分らしく生きていける社会づくりに向けて活動をされている「特定非営利活動法人LBGTの家族と友人をつなぐ会」から講師をお招きし、「性的マイノリティ(LBGT)を理解するために～自分らしく生きていける社会づくりに向けて～」と題してお話いただきました。

講演の冒頭に、小学生向けのDVD教材「いろんな性別～LBGTに聞いてみよう～」を見た後、「LBGTってなに?」「セクシュアリティの4指標」「多様な性・性はグラデーションである」「LBGTってどれくらいいるの?」「同性愛、性的違和に対する医学の対応」「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律、その問題点」「性同一性障害学会・文科省等の動き」「家族の体験」「LBGTの家族と友人をつなぐ会の活動」等についてお話いただきました。

講演の後は、参加者がグループに分かれ、感想等の交流をし、グループからの発言を受け、講師から講評いただきました。

〈参加者の感想より抜粋〉

- 目からうろこなことがいっぱいでした。性別の別はいらないのかもしれない。
- 単なる見方ではいけないと考えた。自分の中にも女性的な部分はあるし人の有様をひとくくりにはできない。
- 身近にこの事で悩んでいる知人も居り、どう対応すればよいのか考えさせられる機会があったのでお話を聞き少し楽になった気がした。
- 全ての人が違って各々個性があること、「障害」などと呼ばずに社会が受け入れられればいいと思った。
- 私は生まれ授かった体、健康な体にメスを入れ取り除いたり形を変えてしまうことはあまりよくないと思いました。「心は自分の思うままに、気持ちは自然なままに、体も手を加えず自然なままに」ということだと思えます。



～大阪府生協連ジェンダーフォーラム協議会から～

“女だから”“男だから”はもうやめよう!

私が思う男女共同参画

おおさかパルコープ
常勤理事 永岡 志朗

年明けてすぐの2016年1月6日、大阪府生協連のジェンダーフォーラム協議会に、大阪府府民文化部男女参画・府民協働課の方が来られ、話を伺った。

「これから先は人口減少・高齢化に伴い生産労働人口が低下する。それに対して結婚・出産・子育て期に就業を中断する事が多い30～40歳を中心とした女性の就業を促進出来たら光が見える。その中で特に大阪府は30～40歳の女性を中心とした就業率が全国平均より約5%低く厳しい。ここを全国平均レベルにするだけで、凄い労働力確保が出来る。」と話され、「何故全国平均より5%の差があるのか? その理由は何か?」の質問には、「単純明確に『これだ』と言った答えでは返せない。わからない。」との事だった。

考えればすぐに思いあたる要因としては、地方との明らかな違いである『親等との同居による支援』が得にくい事、それに替わる『保育所の充実』が十分でない事。そして話を伺う中で何よりも、「男は仕事・女は家庭」と言う意識が根強く息づいている事も感じさせられた。これらの事が複雑に絡み合った結果の約5%差なのだろう。

対策として、親等との同居の推進は現実性が薄いのが、保育の充実は、各企業も積極的に検討する余地がある。やっかいなのは「男は仕事・女は家庭」と言う根強い意識にどう対抗するか? 難しいが本協議会のみならず、色々な所で、職場でも考え合い・意識を少しずつでも見直していく場が増える事が地味だが大切だとあらためて思う。

わたくし事になるが、今から20年くらい前、結婚して4年が経ち、それまで職場を背負う程の仕事に力の入れようだった嫁が、「一定やりたい事はやり切った。そろそろ子供が欲しいから仕事は一旦辞める」と言い出した時、「そんなにあっさり辞めれるの? それでいいの?」とは思ったが何も言わず受け入れた。いや、何か言うだけの関心が無かったし、“そんなものや”と言う思いもどこかにあった。今の自分だったら……と思う。

スケジュール

3月

- 3日 ジェンダーフォーラム協議会・学習講演会
- 3日 第4回ジェンダーフォーラム協議会
- 9日 第3回文楽・コンサート実行委員会
- 15日 会報 No322発行
- 16日 第1回生協大会実行委員会
- 18日 消費者問題学習会「広告表示、勧誘や契約時の落とし穴」
- 17日 第5回理事会
- 18日 東日本大震災支援「避難者里帰りバス」(~22日)
- 25日 第3回近畿地区生協府県連協議会
- 27日 福島の子ども保養プロジェクト「コヨット！ inおおさか2016春」(~31日)

4月

- 6日 第4回文楽・コンサート実行委員会
- 13日 第2回生協大会実行委員会
- 21日 第4回組織活動委員会
- 23日 東日本大震災被災地支援交流会

5月

- 12日 第6回理事会

6月

- 21日 第8回理事会
- 21日 第55回通常総会